

くらしの情報ガイド

お知らせ

工業統計調査にご協力ください
国内の製造業の実態を明らかにするため、12月31日現在で製造業を営む事業所を対象に「平成16年工業統計調査」を実施します。
平成17年1月上旬から2月上旬に調査員が回りますので、ご協力をお願いします。
開総務部総務課(☎38-2010)

平成17年度保育所入所児童受付
来年4月の保育所に入所を希望する乳幼児の申し込みを、平成17年1月から受け付けます。対象は、市内に在住で保護者が就労等のため保育できない家庭の乳幼児(平成11年4月2日～17年1月1日生まれ)です。受付は、1月6日(木)から25日(火)までの、土・日・祝を除く9時から17時15分。保育所に現在入所されているかたには、必要書類の提出等を別途通知します。
開児童課(☎38-2045)

学校給食用物資納入業者の申請
平成17年1月20日までに申請書をそろえて下記へ 平成17年3月下旬決定
開学校給食会(☎38-2087 学校教育課内)

空き店舗を活用しませんか！
市内の商店街の活性化を図るため、空き店舗を利用して事業を行おうとしている事業者などのかたに「芦屋市活力あるまちなか商店街づくり」促進事業補助金を交付します。なお、交付を受ける際には、県中小企業活性化センターの補助を併せて受ける必要があります。補助金の対象となる事業・限度額・補助期間等については、お問い合わせください。
開経済課(☎38-2033)

毎月20日は
「阪神地域ノーマイカーデー」
環境にやさしいドライブマナーを

催し

雪に親しむ親子スキー教室
開&開 ふれあいコース：平成17年1月15日～16日 白くまコース：平成17年1月22日～23日 開初心者対象。小・中・高校生と保護者(応募多数の場合は抽選)
開大人7,500円・高校生以下6,800円(宿泊費、3食の食事代、保険料を含む)
開 12月24日(金) 平成17年1月7日(金) までに右記へ 開&開兎和野高原野外教育センター(☎0796-94-0211)

講習・講座

「源氏物語」原典を読む講座
開12月20日(月)10時～12時 開市民センター301室 開京都橋女子大学教授・鈴木紀子氏 開2,800円(4回分) 開直接会場へ 開谷崎潤一郎記念館(☎23-5852)

男性の料理入門講座
開平成17年1月19日～3月23日、9時45分～12時(全3回) 開市民センター 開900円(材料費毎回1,000円) 開往復はがきに、氏名・住所・電話番号・年齢を記入し、1月6日(木)までに右記へ 開公民館(☎35-0700 〒659-0068 業平町8-24)

納期

1 12月27日まで
固定資産税・都市計画税(第3期分) / 課税課固定資産税担当 ☎38-2017

納期

2 1月4日まで
法人市民税・事業所税(10月31日決算の法人等) / 課税課管理担当 ☎38-2015
介護保険料(第6期分) / 高齢福祉課介護保険担当 ☎38-2046
国民健康保険料(第6期分) / 保険年金課保険担当 ☎38-2035
～納付は便利な口座振替で～

住民基本台帳人口	89,625人(平成16年4月1日現在)
----------	----------------------

表 特別職員の報酬等の状況 (平成16年4月1日現在)

区分	給料月額	調整手当	合計
市長	857,600円	85,760円	943,360円
助役	742,020円	74,202円	816,222円
収入役	629,000円	62,900円	691,900円

(2) 市議会議員の報酬

区分	報酬月額
議長	776,000円
副議長	687,000円
議員	622,000円

(3) 特別職の期末手当 (平成16年度支給割合)

区分	支給割合
6月期	2.10月分
12月期	2.30月分
計	4.40月分

表 部門別職員数の状況 (各年4月1日現在)

部門	職員数(人)		対前年増減数(人)
	平成16年	平成15年	
一般行政部門	784	805	-21
特別行政部門	217	226	-9
公営企業等会計部門	36	38	-2
小計 A	495	508	-13
小計 B	289	297	-8
合計 C+D	1,095	1,130	-35

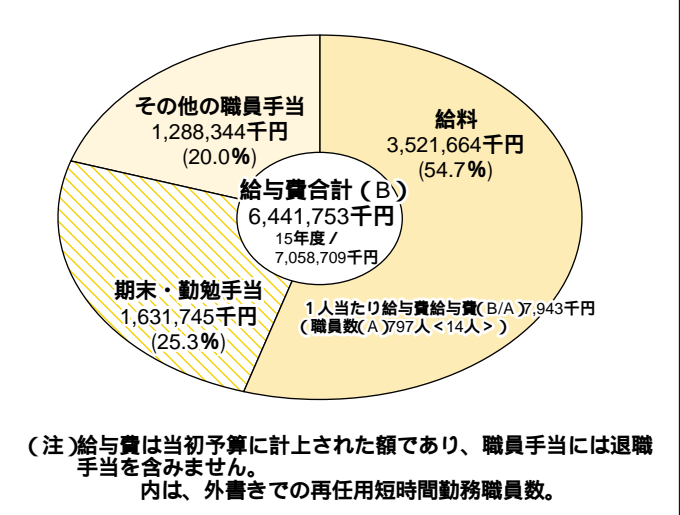
(減の主な理由)
・組織の統廃合
・事務事業の見直し
・退職者の不補充(新規採用の抑制)

表 定員適正化の状況 (各年4月1日現在)

区分	人口千人当たりの普通会計職員数(人)
平成16年	8.74
平成15年	9.10
平成14年	9.77

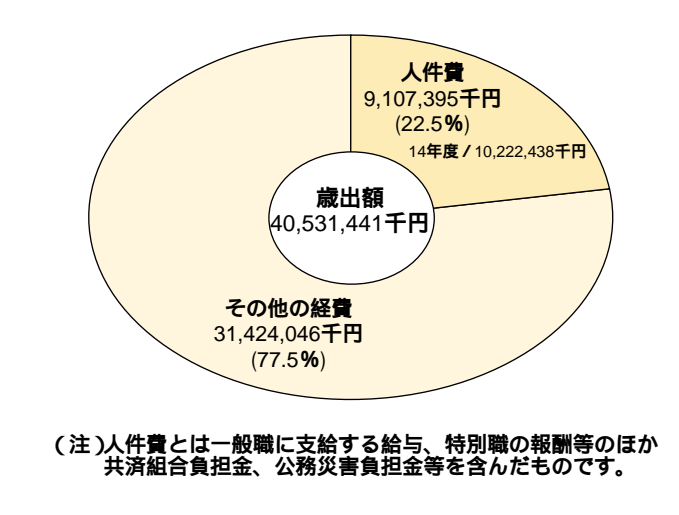
市職員の給与・職員数の状況

グラフ 職員給与費の状況(平成16年度普通会計予算)



(注)給与費は当初予算に計上された額であり、職員手当には退職手当を含みません。内は、外書きでの再任用短時間勤務職員数。

グラフ 人件費の状況(平成15年度普通会計決算)



(注)人件費とは一般職に支給する給与、特別職の報酬等のほか共済組合負担金、公務災害負担金等を含んだものです。

表 調整手当の支給状況 (平成16年4月1日現在普通会計)

支給率	10%
支給対象職員数	784(12)人
国の支給率	10%
国の支給対象職員1人当たり平均支給年額(15年度決算)	481,297円

(注)()内は、外書きでの再任用短時間勤務職員数。

表 特殊勤務手当の状況 (平成15年度普通会計)

区分	全職種
職員全体に占める手当支給職員の割合	51.2%
支給対象職員1人当たり平均支給年額	158,662円
手当の種類(手当数)	18
代表的な手当の名称	汚物取扱、技能現場作業、交替制勤務、年末年始等特別勤務 多くの職員に支給されている手当 技術技能、特殊事務、変則勤務

表 時間外勤務手当の状況 (普通会計)

区分	平成15年度	平成14年度
支給総額	107,682千円	130,226千円
職員1人当たり支給年額	142千円	148千円

表 その他の手当の状況 (平成16年4月1日現在)

区分	芦屋市		国	
	金額	人数	金額	人数
扶養手当	配偶者 13,500円 扶養親族のうち2人まで 各6,000円 ただし扶養親族でない配偶者を有する第1子のみ 6,500円 配偶者のいない扶養親族のうち1人 11,000円 その他 5,000円	13,500円 各6,000円 6,500円 11,000円 5,000円	配偶者 13,500円 扶養親族のうち2人まで 各6,000円 ただし扶養親族でない配偶者を有する第1子のみ 6,500円 配偶者のいない扶養親族のうち1人 11,000円 その他 5,000円	13,500円 各6,000円 6,500円 11,000円 5,000円
住居手当	家賃支払者 34,350円以内 ロ・ン借主者 15,450円以内 持家居住者 8,550円 単身者 6,350円	34,350円以内 15,450円以内 8,550円 6,350円	家賃支払者 27,000円以内 持家居住者(住宅を新築または購入した場合) 2,500円 交通機関利用者 55,000円以内 交通用具利用者 24,500円以内 交通機関と交通用具の併用者 55,000円以内	27,000円以内 2,500円 55,000円以内 24,500円以内 55,000円以内

(注)通勤手当は6カ月に一度6カ月定期代等相当分を支給し、その6分の1の額に対して55,000円以内としています。

表 期末・勤労手当の状況 (平成16年度支給割合)

区分	芦屋市	国
6月期	2.10月分(1.10)	2.10月分(1.10)
12月期	2.30月分(1.20)	2.30月分(1.20)
計	4.40月分(2.30)	4.40月分(2.30)

()は再任用短時間勤務職員の支給割合です。

表 退職手当の状況 (平成15年度支給率)

区分	芦屋市		国	
退職時特別昇給	自己都合 28,875円 勤続20年 21.0月分 勤続25年 33.75月分 勤続35年 47.5月分 最高限度 60.0月分	勤奨・定年 28,875円 21.0月分 44.55月分 62.7月分 62.7月分	自己都合 1号給 勤続15年未満 1号給 勤続15年以上 2号給	勤奨・定年 28,075円 21.0月分 43.335月分 60.99月分 60.99月分

(注)勤奨・定年の支給率が国と異なっているのは引き下げの改正に伴う経過措置期間が国と半年ずれていることによるものです。

全職員の給与の削減を行いました

市民の皆さんに市職員の給与と職員数の実態を広く知っていただくため、その実態を公表します。
現在、本市では非常に厳しい財政状況のもと、平成16年1月1日から全職員の給与について削減措置を実施しています。
特別職等については給与、期末手当および退職金をそれぞれ市長20%、助役17%、収入役15%、教育長15%減額しています。
また、一般職の職員の給料月額についても部長級12%から係員2%の減額を、管理職手当や期末勤労手当等についてもその職務に応じた率の減額を行っています。(これらにより、前年に比べ全職員の平均給与額は約5.6%のマイナスとなっています。)
このような取り組みの結果、平成16年度のラスパイレース指数(国家公務員の給料額を100とした場合の本市の給料額の水準)は96.9となり、前年より5.7ポイント低下しました。
市では、今後も行政改革実施計画に基づき、給与水準の適正化や人件費の抑制に努めています。

表 職員の平均給料月額・平均年齢の状況 (平成16年4月1日現在)

区分	一般行政職		技能労務職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
芦屋市	363,162円	45.04歳	366,656円	47.07歳
国	327,555円	40.02歳	283,384円	47.07歳

表 職員の初任給の状況 (平成16年4月1日現在)

区分	芦屋市		国	
	初任給	採用2年経過後給料額	初任給	採用2年経過後給料額
一般行政職	171,600円	186,600円	170,700円	184,400円
大学卒	171,600円	186,600円	170,700円	184,400円
高校卒	143,200円	156,600円	138,800円	148,500円

表 職員の経験年数・学歴別平均給料月額の状況 (平成16年4月1日現在)

区分	学歴	経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
		金額	金額	金額
一般行政職	大学卒	258,800円	302,500円	350,400円
	高校卒	223,000円	268,400円	309,700円

(注)経験年数とは、卒業後直ちに採用され引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいいます。

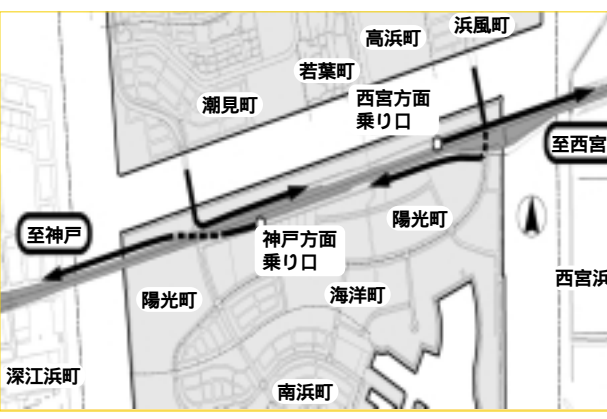
表 一般行政職の級別職員数の状況 (平成16年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	計
標準的な職務内容	主事補 技師補	主事 技師	主査 主任	課長 補佐	課長	次長	部長	
職員数	18人	85人	129人	47人	61人	21人	12人	373人
構成比	4.8%	22.8%	34.6%	12.6%	16.4%	5.6%	3.2%	100%
1年前の構成比	6.4%	20.9%	36.3%	12.4%	15.5%	5.2%	3.3%	100%
5年前の構成比	7.1%	25.3%	37.0%	7.9%	14.5%	5.2%	3.0%	100%

(注)1.市の給与と条例に基づく給料表の級区分による職員数です。
2.標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職名です。
3.()内は、外書きでの再任用短時間勤務職員数。

県道東灘芦屋線「東灘芦屋大橋」開通

神戸市の深江浜と、芦屋市の南芦屋浜を結ぶ「東灘芦屋大橋」が12月18日(土)に開通します。当日は、午前10時15分から開通式典(深江浜側)や渡り初め等の記念行事が行われ、午後2時から一般開放されます。「東灘芦屋大橋」の開通によって深江浜、南芦屋浜、西宮浜、甲子園浜、鳴尾浜がつながります。



問い合わせ 建設部南芦屋浜担当 ☎38-2073

「阪神・淡路大震災追悼式」「祈りと誓い」

阪神・淡路大震災から間もなく10年目を迎えます。震災の犠牲となられたかたがたに哀悼の意を表するため、次の行事を実施します。

阪神・淡路大震災 芦屋市犠牲者追悼式	
日時	平成17年1月16日(日) 午後2時～4時
会場	ルナ・ホール(ご遺族には別途案内状を送付します)
1.17 芦屋市祈りと誓い <雨天決行>	
日時	平成17年1月17日(月) 午前7時～午後5時
会場	芦屋公園(阪神・淡路大震災慰霊と復興のモニュメント前)
問い合わせ	秘書課 ☎38-2000

「下水」の水質検査結果 下水処理場☎32-1291

項目	試験日		活性汚泥法処理による基準
	平成16年10月13日(水)	平成16年11月4日(木)	
天候	晴れ	晴れ	
気温(℃)	21.9	16.2	
検水名	流入水	処理水	流入水
水温(℃)	24.1	24.2	22.0
P	7.4	6.7	7.3
S	64	1	63
BOD	75	1	92
大腸菌群数(個/ml)	93,000	1	69,000
備考	前日 晴れ	前日 晴れ	前日 晴れ

用語の説明【P】水素イオン濃度。酸性度を示し7が中性。7より大きいほどアルカリ性が、小さいほど酸性が強い【S】不溶性の固形物。水質汚染の原因になる【BOD】生物化学的酸素要求量。数値が高いほど有機物が多い。

公民館音楽会 松本真理子マリンバの世界

～明日を信じて～
日時 1月22日(土)午後1時30分～3時
会場 市民センター・音楽室 出演 松本真理子(マリンバ)、マリンバアンサンブル「テトラ」ほか
曲目 青いドレスの人へ/情熱大陸/ウエストサイド物語ほか 参加費 500円 申し込み 往復はがきに参加者全員の氏名・住所・電話番号を記入の上、1月6日(木)までに下記へ。
問い合わせ 公民館 ☎35-0700(〒659-0068 業平町8-24)



松本真理子氏

台風第23号・新潟県中越地震 災害義援金

～ご協力ありがとうございました～
10年前の阪神・淡路大震災で、私たちは全国から多くの支援をいただきました。当時の感謝を込めて被災者の皆さんへ義援金をお送りしたいと、このたび「災害義援金募集委員会」(市を含め13団体)を設立、11月1日から25日にかけて義援金を募りました。11月13日JR芦屋駅での募金活動等に1,832,400円が寄せられ、これに市の一般会計から1,167,600円を加え3,000,000円とし、兵庫県と新潟県へ送りました。多くの市民の皆さんに心より感謝するとともに、次のとおりご報告いたします。
<台風第23号 義援金> 1,500,000円(12月6日に兵庫県知事へ目録贈呈)
<新潟県中越地震 義援金> 1,500,000円(12月4日に新潟県知事へ目録贈呈)
問い合わせ 企画課 ☎38-2009
委員会構成団体(市内13団体) 環境衛生協会 / 観光協会 / コミュニティ・スクール連絡協議会 / 自治会連合会 / 商工会 / 消費者協会 / スカウト育成会 / 赤十字奉仕団 / 動物愛護協会 / PTA協議会 / 婦人会 / 老人クラブ連合会 / 芦屋市 協賛団体 被災者を救済する芦屋市民の会

税Q&A

Q 納期のために税金を銀行に納めに行くのはとてもめんどうですが、何かいい方法はないでしょうか?
A 便利な口座振替をご利用になつてはいかがでしょうか。納期ごとに市役所や金融機関等にわざわざお出かけいただくことなく、自動的にあなたの口座から納付できます。手続方法は、市内の金融機関および市役所課税課の窓口においてあります。市税口座振替納付依頼書に必要事項を記入の上、課税課管理担当に提出ください。
なお、手続きに一カ月程度を要しますのでご注意ください。
問い合わせ 課税課管理担当 ☎38-20015